

# 令和2年度事業報告

公益財団法人として、新潟県における県民文化の高揚を図り、県民の生活向上と文化の発展に寄与するため、各種の文化振興事業を実施しました。

## I 財団運営業務

### 1 評議員会・理事会の開催

財団運営の基本方針、事業計画、予算及び決算などを決議又は承認するため、次のとおり評議員会並びに理事会を開催しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、例年、会議を開催している定時評議員会と第1回通常理事会について書面決議としました。

#### (1) 評議員会の開催

	開催日・会場・出欠状況	審議事項・報告事項・協議事項
定時 評議員会	令和2年6月16日 書面決議 評議員全員の書面同意	<b>【議案審議事項】</b> 1 令和元年度事業報告及び同附属明細書について 2 令和元年度貸借対照表及び同附属明細書、正味財産増減計算書及び同附属明細書並びに財産目録について  <b>【報告事項】</b> 1 令和元年度収入支出補正予算について 2 令和2年度事業計画について 3 令和2年度収入支出予算について 4 令和2年度資金調達及び設備投資の見込みについて

#### (2) 理事会の開催

	開催日・会場・出欠状況	審議事項・報告事項・協議事項
通常 理事会 第1回	令和2年5月26日 書面決議 理事、監事全員の書面同意	<b>【議案審議事項】</b> 1 令和元年度事業報告及び同附属明細書について 2 令和元年度貸借対照表及び同附属明細書、正味財産増減計算書及び同附属明細書並びに財産目録について 3 定時評議員会の招集にかかる日時及び場所並びに目的である事項等について 4 評議員候補者の推薦について <b>【報告事項】</b> ・新型コロナ対策「文化応援！にいがた結プロジェクト」の実施について
臨時 理事会 第1回	令和2年7月3日 書面決議 理事、監事全員の書面同意	<b>【議案審議事項】</b> 1 令和2年度事業計画の変更について 2 令和2年度収入支出補正予算について

	開催日・会場・出欠状況	審議事項・報告事項・協議事項
<p>臨時 理事会  第2回</p>	<p>令和2年10月27日 白山会館 出席理事 6名 出席監事 2名</p>	<p>【議案審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和2年度事業計画の変更（第2回）について （提案どおり了承）</li> <li>2 令和2年度収入支出補正予算（第2回）について （提案どおり了承）</li> <li>3 文化振興のための寄付金の管理に係る特定資産取扱基準の改正について （提案どおり了承）</li> <li>4 評議員候補者の推薦について （提案どおり了承）</li> </ol> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度上半期職務執行状況について</li> </ul> <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度の主な事業の見込について</li> </ul>
<p>通常 理事会  第2回</p>	<p>令和3年3月22日 新潟ユニゾンプラザ4階 小研修室3 出席理事 6名 出席監事 2名</p>	<p>【議案審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和2年度収入支出補正予算（最終）について （提案どおり決議）</li> <li>2 令和3年度事業計画について （提案どおり決議）</li> <li>3 令和3年度収入支出予算について （提案どおり決議）</li> <li>4 令和3年度資金調達及び設備投資の見込みについて （提案どおり決議）</li> <li>5 令和3年度財産運用計画書について （提案どおり決議）</li> <li>6 公益財団法人新潟県文化振興財団ふれあいホッとコンサート 準備資金取扱規程の一部改正 （提案どおり決議）</li> </ol> <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定資産（事業安定調整資産）の運用について</li> </ul>

## 2 組織体制

財団事務局の業務を円滑に進めるため、次の体制で効率的な管理運営を図りました。

### (1) 役員等の人数（令和3年3月31日現在）

評議員（10名）
理事（6名） 理事内訳＜ 代表理事（1名）+業務執行理事（1名）+ 理事（4名）＞
監事（2名）

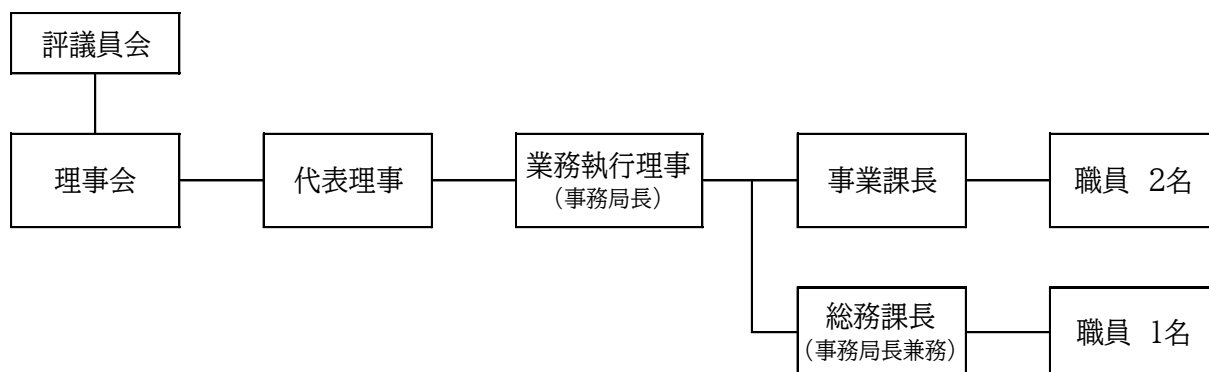
### (2) 職員数（令和3年3月31日現在）

事務局長	職員	計	備考
1名	4名	5名	

※ 令和2年度から現体制

※ 準職員（非常勤）の勤務が5年を経過する令和2年4月1日より準職員を職員として雇用

### (3) 組織図（令和3年3月31日現在）



## 3 基本財産の管理運用

当財団財産管理運用規程第4条（基本財産運用方針）及び第6条（運用対象）の規定に基づき、基本財産12,193千円を定期預金として継続的に安定した管理運用を行っています。

## II 事業体系

### 1 文化振興事業費 56,281 千円 《公益目的事業会計 56,281 千円》

(1) 文化自主事業	33,959 千円
① 芸術文化普及・ホール活性化支援	4,163 千円
② 地域中核ホール活性化支援	286 千円
③ ふれあいホッとコンサート	0 千円
④ 日露交歓コンサート	966 千円
⑤ 新潟ステージチャンネル創設・魅力発信事業	27,203 千円
⑥ 事務費	1,341 千円
(2) 文化活動支援事業	17,312 千円
① 県民文化活動推進事業	3,450 千円
② 国民文化祭参加事業	0 千円
③ 郷土の文化人顕彰事業	9,750 千円
④ その他、新潟県美術総合展褒章事業等	351 千円
⑤ 文化応援！にいがた結プロジェクト事務局事業	1,058 千円
⑥ 文化応援！にいがた結プロジェクト第2弾事務局事業 (動画参加者応援プロジェクト)	2,703 千円
(3) 情報収集提供事業	5,010 千円
① 文化情報誌「カルチャーにいがた」発行	5,010 千円
② オンライン情報提供	
(4) 文化関係機関連携事業	

### 2 管理費 30,314 千円

《公益目的事業会計 16,644 千円、法人会計 13,670 千円》

(1) 人件費	27,046 千円	《公益目的事業会計 15,719 千円、法人会計 11,327 千円》
(2) 運営費	3,268 千円	《公益目的事業会計 925 千円、法人会計 2,343 千円》

---

### 総事業費計 86,595 千円

《公益目的事業会計 72,925 千円、法人会計 13,670 千円》

### Ⅲ 事業概要

#### 1 文化振興事業《公益目的事業会計 事業費 56,281 千円》

##### (1) 文化自主事業

《事業費 33,959 千円》

- ① 芸術文化普及・ホール活性化支援事業（県補助金対象事業） 4,163 千円  
日頃「生の演奏」に接する機会の少ない県民に「身近で手頃な」鑑賞機会を提供するとともに、低迷する地域のホールの活性化を支援するため、県内各地域と共催で各種公演を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大のため多くの公演をやむを得ず中止としました。  
なお、限られた財源を有効に活用するため、当財団が中心となって県内 9 団体と実行委員会を組織し、文化庁の補助金を活用して事業を行いました。
- マイタウンコンサート： 4 会場企画、2 会場実施、2 会場中止  
○舞台芸術への県民参加推進プロジェクト： 8 公演企画、以下の 3 公演実施
- ・鼓童交流公演 2020 湯沢町公民館  
長岡市寺泊文化センター
  - ・はじめての落語 糸魚川市民会館
- ② 地域中核ホール活性化支援事業（財団独自財源事業） 286 千円  
県民会館で培ったノウハウをもとに、おおむね 1,500 席程度の地域中核ホールと共催で質の高い公演を 3 公演企画しましたが、実施できたのは以下の 1 公演でした。
- 劇団四季ミュージカル「コーラスライン」 上越文化会館
- ③ ふれあいホッとコンサート 0 千円  
財団の事業や基本財産の運用で得た利益を社会還元するため、身体的な理由等でホールに足を運べない人々（高齢者施設や病院、特別支援学校）を対象にアウトリーチによるコンサートを県内 8 箇所で開催しましたが、全て中止としました。
- ④ 日露交歓コンサート 966 千円  
ロシアの国際的音楽家による演奏会を通し、優れた芸術鑑賞機会の提供と文化交流を図る目的で 2 年ぶりに日露交歓コンサートを企画しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。
- ⑤ 新潟ステージチャンネル創設・魅力発信事業 27,203 千円  
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、活動、発表の場を失っている文化団体・個人等の活動を支援するため、YouTube に「新潟ステージチャンネル」を創設し、活動動画を公募し、配信することで活動の場を提供しました。
- ・配信動画数： 一般 110 件、学校 23 件
- ⑥ 事務費 1,341 千円

**(2) 文化活動支援事業****《事業費 17,312 千円》****①・② 文化活動支援助成金**

県民の文化への関心を高め、自主的な文化活動の活発な展開と個性豊かな県民文化の振興に寄与するため、県内の文化団体等の自主的な文化活動に対し助成金を交付決定しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、交付決定をした15件のうち、事業を中止したのが6件、事業を縮小し助成金も減額となったのが5件であり、交付した助成金は3,450千円で、当初決定の約43%でした。

## ○対象となる文化活動の範囲

(ア) 美術、(イ) 音楽、(ウ) 演劇、(エ) 舞踊、(オ) 文学、(カ) 映画、(キ) 生活文化、(ク) その他（県民文化の振興、創造に寄与するもの）

## ○対象事業と助成額

事業名称	事業内容	助成 件数	助成額 (単位：千円)
① 県民文化活動推進事業	地域性、独自性、継続性の点で優れた活動に対する助成	9	3,450
② 国民文化祭参加事業	文化庁が主催する国民文化祭に出演する活動に対する助成	0	0

**③ 郷土の文化人顕彰事業**

9,750千円

国民文化祭の関連事業として、郷土の文化人についてその功績を明らかにし、地域文化とその価値の再認識を図る事業を委託により実施しました。

○委託先：(公財)にいがた文化の記憶館

○委託業務内容：以下の企画展及び、にいがた文化ネットワーク事業

- ・佐渡を訪れた文化人－山本家コレクションより
- ・江戸のリアリズム 森蘭斎
- ・没後70周年記念 相馬御風のうたのこころ

**④ その他、新潟県美術総合展褒賞事業**

351千円

次代を担う若手美術家の育成を図るため、新潟県美術展覧会（県展）、新潟県芸術美術展（芸展）において優秀な成績を収めた者（主に展覧会における若手・新人）に、公益財団法人新潟県文化振興財団賞を授与するものですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、両美術展とも中止となりました。

**⑤ 文化応援！にいがた結プロジェクト事務局事業**

1,058千円

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、自身の芸術文化活動の中止や延期により収入を得られなくなった方々を支援する「文化応援！にいがた結プロジェクト」の事務局を担い、プロジェクト参加者（54：文化団体(個人)43、文化施設11）に寄付金を配分しました。

寄付金の状況： 5,770,168円

⑥ 文化応援！にいがた結プロジェクト第2弾事務局事業（動画参加者応援プロジェクト）

2,703 千円

新型コロナ禍の現状において、県内の文化団体を支援するため、結プロジェクトの第2弾として、新潟ステージチャンネルの公募動画参加者を支援する応援プロジェクトの事務局を担い、参加者（86：文化団体(個人)80、学校6）に寄付金を配分しました。

寄付金の状況： 1,091,367円

**(3) 情報収集提供事業**

**《事業費 5,010 千円》**

県内外の催事情報や芸術関係情報、県内アーティスト等の文化関連情報を収集し、文化情報誌「カルチャーにいがた」、ホームページを通して県民に提供しました。

事業名	事業内容
① 文化情報誌「カルチャーにいがた」発行 5,010千円	○年4回発行 1回13,000部（A4判 16ページ） ○配布先（無料配布） ホール、博物館・美術館、図書館、金融機関、ホテル、JA関係施設、大学等
② オンライン情報提供事業 —	県が管理運営する「新潟文化物語」にイベント情報を一元化し、情報登録する関係者の手間を省くことで、漏れのない情報を財団HPからのリンクで県民に提供(スマートフォンやタブレットでも対応)。このほか、Facebook、Instagramでの情報発信も実施。

**(4) 文化関係機関連携事業**

① 文化事業情報交換会

《事業費：(1) ⑥事務費を使用》

県内文化関係者(興行主催者が中心)が一堂に会し、興行計画等の情報を提供し合い意見交換会を行いました。(当財団が事務局)

○ 令和2年7月6日(月) 21団体、44名参加

○ 令和3年3月3日(火) 21団体、43名参加

② 令和2年度「舞台芸術への県民参加推進プロジェクト実行委員会」事業

《事業費：別途 実行委員会会計》

文化庁の補助金対象事業である「文化芸術創造拠点事業」について、9団体で実行委員会(当財団が会長・事務局)を組織し、16事業23公演を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、実施できたのが11事業13公演でした。

※平成30年度から文化庁補助事業として「舞台芸術への県民参加推進プロジェクト実行委員会」事業を実施してきましたが、令和2年度が3年計画の最終年度です。